

### 向日市民憲章

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう

## 緑のネットワーク完成に向けて

# 緑の保全と活用を積極的に推進

### 「西ノ岡丘陵公園整備基本構想」まとまる



# 緑豊かなまちづくりに向けて

「西ノ岡丘陵公園整備基本構想」は、西国風致地区を中心に、向日神社から西ノ岡丘陵に至る約108・5ヘクタールを調査対象地域とし、総合計画における自然保全ゾーンと市民文化ゾーンの設定を基本としながら、緑を保全する立場で策定したものです。

昭和30年代から急速に都市化が進み、平地部を中心に高密度な市街地が形成されたことから、市街地内の緑地、オープンスペースが非常に不足した状態となっています。

都市における公園・緑地、オープンスペースを系統的かつ効果的に配置し、豊かな緑を確保することが住みよいまちづくりを進める上で大きな課題であります。

向日神社・はり湖池周辺及び西ノ岡丘陵一帯は、残された貴重な緑として、都市の環境保全、自然環境の保全の観点からも重要な存在となっているのです。

### 向日神社エリア

1.3ヘクタール

向日神社の社寺林とコジイの自然林及び雑木の樹林地で構成されており、勝山公園・勝山緑地(0・87ヘクタール)は既に整備されています。

このコジイ林群落は、めずらしいものであり、また、がけ地を保護する役目もはたしているため、積極的な保全が必要となっています。

▼整備方針 樹木が密植し、少し暗くなっているため、向日神社の西側、勝山公園、勝山緑地の一部で間伐し、現在よりも明るくしてゆきます。

▼芝生の丘 勝山公園内にある元種荷古墳の丘陵部を家族でお弁当がひろげられるように、芝生の丘とし、ベンチ兼アサメントとして自然石を配します。

▼門垣部は、少し高くなっており、素晴らしい眺望が楽しめるよう検討します。

▼ストリートファニチュア 1等 風雨にも丈夫で使い

### はり湖池エリア

4.6ヘクタール

はり湖池・大池の2つの池と水源湖養自然林で構成されており、一部に竹林があります。

全エリアが地域森林計画対象林に指定されています。

この2つの池は、ともに農業用かんがい用水池として利用されており、また、はり湖池は、五塚原古墳として、貴重な環境・文化財となっています。

▼芝生の丘 はり湖池の眺望を生かし、標高62メートルまで芝生の丘として家族で楽しめる広場にします。

▼連続トリスル はり湖池の尾根筋を生かして、伸ばす。ぶらさがる。跳ねる。屈伸・リズム等の連続遊具を設置します。

▼池と果樹園で、一部に植林地があります。

これらの池も農業用かんがい池であり、水源湖養機能の担保が必要となっています。

第6向陽小学校の南側にある草地からは、素晴らしい眺望が楽しめます。

林道や土手道等は、現在も散策等に利用されていますが、未整備状態であるため、ゴミの不法投棄も所々に見られます。

▼整備方針 エリア南部には、都市計画道路が横断しています。

▼果樹林 第6向陽小学校横の導入部付近に果樹を植え、花・実が楽しめるよう

市の中央部、西寄りにあるこのエリアは、はり湖池周辺部を水源湖養林としての機能及び緑豊かな樹林として保全し、身近にある自然と親しめる公園として整備を図ります。

都市計画道路が中央部を縦断しており、周囲との調和を図るなど慎重に検討を行う必要があります。

▼釣り場 地元関係者と十分協議を行い、はり湖池・大池を釣池として整備を図ります。

▼トリム遊具 弁天池・新池の岸辺の一部に木製の張り出しデッキを設け、この上でトリムができ、また、お弁当も広げられるようにします。

▼芝生の丘 尾根の一部を利用して、芝生の広場を設けます。

▼四季の花 接アジサイ、雪やなぎなど、水辺の一部を利用して花木を補植します。

▼芝生の広場 ハマリ池の東側斜面の一部に芝生等の広場を設けます。

▼水辺周辺に植樹 小島の

池・新池は高低差もあるため、危険箇所については、安全柵を設置します。

▼遊歩道 透水性のある舗装をします。

▼展望台 第6向陽小学校南西先の小高い竹林地は、眺望のよい場所であり、展望台として整備を行います。

▼トンボ池 よし林等で囲み、人間が入れないようにした浅い水辺を設け、トンボが自然に発生する池を作ります。

▼つり橋 小池を横断する形で、揺れて少し怖いつり橋を2本設け、その内1本を竹橋とします。

▼トリム遊具 弁天池・新池の岸辺の一部に木製の張り出しデッキを設け、この上でトリムができ、また、お弁当も広げられるようにします。

▼芝生の丘 尾根の一部を利用して、芝生の広場を設けます。

▼四季の花 接アジサイ、雪やなぎなど、水辺の一部を利用して花木を補植します。

▼芝生の広場 ハマリ池の東側斜面の一部に芝生等の広場を設けます。

▼水辺周辺に植樹 小島の

池・新池は高低差もあるため、危険箇所については、安全柵を設置します。

▼遊歩道 透水性のある舗装をします。

▼展望台 第6向陽小学校南西先の小高い竹林地は、眺望のよい場所であり、展望台として整備を行います。

▼トンボ池 よし林等で囲み、人間が入れないようにした浅い水辺を設け、トンボが自然に発生する池を作ります。

▼つり橋 小池を横断する形で、揺れて少し怖いつり橋を2本設け、その内1本を竹橋とします。

▼トリム遊具 弁天池・新池の岸辺の一部に木製の張り出しデッキを設け、この上でトリムができ、また、お弁当も広げられるようにします。

▼芝生の丘 尾根の一部を利用して、芝生の広場を設けます。

▼四季の花 接アジサイ、雪やなぎなど、水辺の一部を利用して花木を補植します。

▼芝生の広場 ハマリ池の東側斜面の一部に芝生等の広場を設けます。

▼水辺周辺に植樹 小島の

池・新池は高低差もあるため、危険箇所については、安全柵を設置します。

▼遊歩道 透水性のある舗装をします。

▼展望台 第6向陽小学校南西先の小高い竹林地は、眺望のよい場所であり、展望台として整備を行います。

▼トンボ池 よし林等で囲み、人間が入れないようにした浅い水辺を設け、トンボが自然に発生する池を作ります。

▼つり橋 小池を横断する形で、揺れて少し怖いつり橋を2本設け、その内1本を竹橋とします。

▼トリム遊具 弁天池・新池の岸辺の一部に木製の張り出しデッキを設け、この上でトリムができ、また、お弁当も広げられるようにします。

▼芝生の丘 尾根の一部を利用して、芝生の広場を設けます。

▼四季の花 接アジサイ、雪やなぎなど、水辺の一部を利用して花木を補植します。

▼芝生の広場 ハマリ池の東側斜面の一部に芝生等の広場を設けます。

▼水辺周辺に植樹 小島の

池・新池は高低差もあるため、危険箇所については、安全柵を設置します。

▼遊歩道 透水性のある舗装をします。

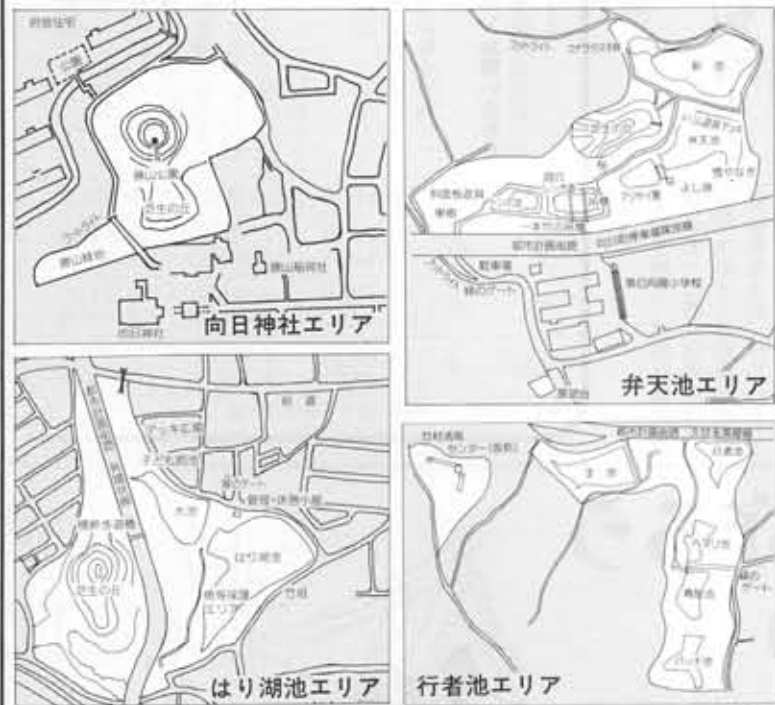
▼展望台 第6向陽小学校南西先の小高い竹林地は、眺望のよい場所であり、展望台として整備を行います。

▼トンボ池 よし林等で囲み、人間が入れないようにした浅い水辺を設け、トンボが自然に発生する池を作ります。

▼つり橋 小池を横断する形で、揺れて少し怖いつり橋を2本設け、その内1本を竹橋とします。

▼トリム遊具 弁天池・新池の岸辺の一部に木製の張り出しデッキを設け、この上でトリムができ、また、お弁当も広げられるようにします。

### 各エリアの整備構想図



### 各整備エリアの現況



### 実現へ向けての取り組み

好む実のなる木を水辺周辺に植えます。

▼渡り鳥等の保護 青屋池パッチ池周辺部は、人間が入れないようガードを設置し、渡り鳥等の緊急避難場所とします。

▼竹材の活用 市民の木でもある貴重な竹林における「竹」について、タケノコを含めて、今後の活性化の方策を検討します。

▼緑のネットワーク 「車」用の都市計画道路と、「人」用の緑のネットワークとはこれから21世紀にかけての基本的な「道」の体系です。広域にわたって整備されて初めて有用となるだけに乙訓地域の歴史的・文化的・観光的価値エリアをネットワークしながら、事業化を検討します。

▼案内標識 緑のネットワークが整備されれば、交通の要衝、施設の出入口付近に統一された、分かりやすい案内標識を設置します。

▼地価対策 地価の高騰により、用地買収には、多額の費用がかかります。したがって、用地買収以外の手法の検討や、それを可能にするため、土地所有者との信頼関係の確立が大切であり、また、その施策を支持する市民との信頼関係を確保することも必要となります。